

強い人材が強い企業をつくる



# ビジキヤリ<sup>®</sup>

ビジネス・キャリア検定試験<sup>®</sup>

## ビジキヤリが選ばれる3つの理由

**1** **8分野44試験**から自分の職種に合った受験が可能  
厚生労働省が定める職業能力評価基準に準拠

後援：厚生労働省（ロジスティクス分野後援：経済産業省／国土交通省）

人事・人材開発・労務管理  
経理・財務管理／営業・マーケティング  
生産管理／企業法務・総務／ロジスティクス  
経営情報システム／経営戦略



1級・2級・3級  
BASIC級<sup>\*1</sup>

<sup>\*1</sup> 1級総務については、実施の予定はございません。  
BASIC級はロジスティクス／生産管理の2分野となります。

**2** 低コストで即戦力をつける  
**5,500円<sup>\*2</sup>**から始められる  
社員教育

**3** 延べ受験者数は  
**60万人超**の  
実績ある試験

<sup>\*2</sup> BASIC級ロジスティクスの受験料(税込3,300円)とテキスト1冊(税込2,200円)購入の場合。なお、試験分野によってテキスト代金は異なります。

|         | 1級      | 2級     | 3級     | BASIC級 |
|---------|---------|--------|--------|--------|
| 受験料(税込) | 11,000円 | 7,700円 | 6,200円 | 3,300円 |

## 令和4年度 試験日程

前期試験 **1級** **2級** **3級**  
試験日 **令和4年10月2日** (日)  
申請期間 **令和4年4月11日** (月)～**令和4年7月15日** (金)

後期試験 **2級** **3級** **BASIC級**  
試験日 **令和5年2月19日** (日)  
申請期間 **令和4年10月3日** (月)～**令和4年12月9日** (金)

職業能力開発促進法に基づき設立された**厚生労働省所管の公的団体**です。



**JAVADA**  
JAPAN VOCATIONAL ABILITY DEVELOPMENT ASSOCIATION  
中央職業能力開発協会

## ビジネス・キャリア検定試験<sup>®</sup>とは？

### Q どのような試験ですか。

職務を遂行する上で必要となる知識の習得と実務能力の評価を行うことを目的とした試験です。

### Q だれでも受験できますか。

どなたでも、どの級からでも受験が可能です。また、全国47都道府県で実施しています。

### Q 受験のためにはどのような準備をすればいいのでしょうか。

全国の大型書店またはインターネットでテキストをお買い求め頂けます。その他、受験対策講座として認定した「認定講座」(通学・通信)に加え、演習問題としてHPにおいて過去4回分の過去問題を公表しています。また、過去問題解説集を順次発行しています。詳しくはHPをご覧ください。

|        |    | 等級     | 受験対象者として<br>想定される方                     |
|--------|----|--------|--|
|        |    | 1級     | 実務経験10年以上<br>(部長、ディレクター相当職以上を<br>目指す方) |
|        | 2級 | 2級     | 実務経験5                                  |
|        | 3級 | 3級     |  |
| BASIC級 |    | BASIC級 |  |

## 活用企業・受験者の声

### 企業の人事担当者

- 自部門の業務に合ったOff-JTの機会がなく、従業員の知識レベルの標準化や底上げを図る目的で導入した。当初の目的以外に、自主的に上級試験に挑戦する、再受験する等、モチベーションアップにつながる効果も出てきたと感じている。
- 間接部門の教育、評価の仕組みとして導入した。試験の合格を昇格要件とすることにより人事の公平性が高まった他、受験に際して上司がサポートすることが上司自身の成長や部下との良好な関係作りに寄与している。

### 受験者

- 勉強する中で、自分の知識が曖昧だった事に気付かされた。不明確な部分をクリアにし、世間一般に求められる知識とのすり合わせができるという意味で、有意義な試験だった。
- 日々の業務の中でセオリーとされている仕組みの背景等の基礎知識が得られたことにより、なぜそれがセオリーであるのかを理解できるようになった。また、こうした知識が得られたことにより、さらに知識を深めたいという学習意欲を得られた。